

# 話題 街に ひろう

## 女化夏祭り

8月20日、前日の大雨がうそのような天気のもと、女化青年研修所で女化行政区と女化文化芸術活動推進協議会共催の「女化夏祭り」が開催され、市内外から大勢の人が来場しました。

今回は「がんばれ東日本・がんばれ牛久、がんばる女化」届けます：女化の熱い心やさしい風」をテーマに、被災地へのチャリティーも企画されました。



きつねのお面を付けてお祭りを楽しんだよ



人気の金魚すくいコーナー



写真展「(新)女化物語」



被災地応援メッセージ付きのうちわは岩手県大船渡市の仮設住宅に住む皆さんへ送られます →

会場には、市内の児童クラブの子どもたち820人が書いた被災地応援メッセージ付きのうちわが展示され、広場ではチャリティーコーナーや親子で作る「懐かしいおもちゃ」・「やさしいおもちゃ」づくりや子どもたちが大好きな金魚すくいコーナーなども開設され、子どもたちは暑さも忘れ、夏休みのひとときを楽しみました。

一方、研修所内では、写真展「(新)女化物語」や「女化狐と開拓史」と題しての講演会が行われました。講演会を聞いた来場者は「時代背景がよく理解できた」と話していました。

来場者は、地元の食材を活用した女化饅頭や石窯のピザを食べながら、特設舞台での鳴子踊りや園児の遊戯、女化太鼓や市民吹奏楽団の懐かしい演奏などを楽しみました。普段の静かな女化とはうって変わった、会場は人で大にぎわいの夏祭りでした。



稀勢の里関の登場で子どもたちは大喜び

### 稀勢の里関が表敬訪問

8月26日、牛久市出身の稀勢の里関が牛久市役所を表敬訪問しました。稀勢の里関が現れると、市役所正面玄関で待っていたファンたちから大きな拍手と歓声が上がりました。

7月場所で10勝5敗の好成績を収めた稀勢の里関は「皆さんに歓迎されてうれしかったです。応援してくる皆さんの期待に応えられるよう、早い段階での勝ち越しを目指して頑張っていきたいです」と抱負を語りました。

稀勢の里関は横綱・白鵬の連勝記録を止めるなどして、注目される若手力士です。今後、一層の活躍が期待されます。

## 固定資産評価審査委員会委員が決まりました

市の固定資産評価審査委員会委員が平成23年第3回市議会定例会で同意され、選任されましたので、ご紹介します。

出来尾 穂子 氏(再任)



和田 正人 氏(新任)



◆仕事内容：土地や家屋などの固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服の申し立てがあったときに審査を行います。

◆任期：平成26年9月20日まで(3年)

問い合わせ 市監査委員事務局 ☎内

線3801

## 牛久市教育講演会

8月19日、市中央生涯学習センターで「平成23年度牛久市教育講演会」が開催されました。

当日は「学び合いの授業づくりから学びの共同体へ」という演題で、東京大学大学院の佐藤学教授が基調講演を行いました。佐藤教授は「教師たちは、互いの授業を評価するのではなく、授業から学んだことを共有し合うことが必要。教育はサーブスではなく、社会に対する責任であり、市全体で取り組む必要がある。子ども、教師、親、行政との信頼の回復が課題」と話しました。講演後は、「学びの共同体のまち牛久」というテーマでパネルディスカッションが行われました。



「学びの質を高める必要がある」と話す佐藤教授

## 放射線講演会

9月2日、市中央生涯学習センターで講演会「放射線のリスクから体を守るく体内被曝の栄養学的対策とは」が開催され、山田豊文先生(杏林予防医学研究所長)が講演をしました。

山田先生は「人は、自己修復機能が備わっています。ただし、身体にはミネラルなどが非常に重要。放射線物質から身体を守るためにも『マゴワヤサイ』を取ることが大事です(マ||みそや豆乳・納豆などの豆類、ゴ||ごま、ワ||ワカメなどの海藻類、ヤ||野菜、サ||魚、シ||シイタケなどのきのこ類、イ||いも類)。これらからミネラルやビタミン、カルシウムなどを取り、正しい食事をしましょう」と、栄養学的視点からみた健康づくりの食生活について講演しました。



講演する山田先生

## 牛久三中が優秀賞受賞

環境教育・環境保全活動の促進を目的とする「第18回コカ・コーラ環境教育賞」活動表彰部門で、牛久第三中学校が優秀賞に選ばれました。同校は、7年前から季節ごとにトンボや鳥、植物、牛久沼の水質を研究しています。

今回、科学部員36人は「牛久沼の環境を知ろう」をテーマに、季節ごとにトンボや鳥、植生、水質の調査を実施。屋外プールのピオトップを使って牛久沼の再生モデル実験を行いました。部長の山口大成さん(3年生)は「自分たちの研究が評価され、全国から集まった人たちに広められてうれしい」と受賞の喜びを語りました。



受賞の喜びを語る科学部の皆さん



全国大会で優勝した大野さん(写真左)

## 陸上の全国大会で優勝!

8月31日、下根中学校3年生の大野晃洋さんが、市役所を訪れ、8月19日から22日に奈良市鴻ノ池陸上競技場で開催された「第38回全日本中学校陸上競技選手権大会」の報告をしました。大野さんは男子100mで2位(10秒87)、200mで1位(21秒87)になりました。100mの記録は16年ぶりに茨城県の中学生記録を更新したものです。

大野さんは「秋の山口国体では決勝に進みたい。今後は陸上の強い高校に進み競技を続けたい」と語り、新たな目標に向け目を輝かせていました。

## 陸上、水泳で全国大会入賞

9月9日、東洋大学附属牛久高等学校が「平成23年度全国高等学校総合体育大会」の報告に来庁しました。同校は、水泳部の廣瀬夏希さん(3年生)が200mバタフライで2分11秒4の成績で優勝し、陸上部の久貝瑞稀さん(3年生)が陸上女子100mハードルで1位と0秒14差で2位に入賞したことを報告。野口憲副市長は「国体でも頑張つてください」と激励しました。

また、「茨城県選手権大会」でも記録を塗り替えるなどしている久貝さんは「国体では、優勝目指して頑張りたいです」と意気込みを語りました。



国体に出場する久貝さん(写真右から2人目)



県の子ども会ドッジボール大会に出場する「ゴッドウィンズ」

## 県の子ども会ドッジボール大会へ出場!

7月17日に開催された「牛久市子ども会親善球技大会」で、神谷小学校から出場した「ゴッドウィンズ」が優勝し、10月1日の「茨城県子ども会ドッジボール大会」へ牛久市の代表として出場します。優勝目指して頑張れ!「ゴッドウィンズ」。

## 皆さんの寄付が

## 「あしなが育英会」に

8月22日、「第30回うしくかつぱ祭り」会場で皆さんのご厚意で集められた22万544円が、東日本大震災の被災地域の震災孤児のために「あしなが育英会」に寄付されました。寄付金は、「第30回うしくかつぱ祭り実行委員会」の柿沼忠会長からあしなが育英会理事で東日本大震災・津波緊急対応本部担当事務局長の吉田和彦さんに渡されました。



吉田事務局長(写真左)に寄付金を渡す柿沼会長(写真右)

# 寄付金のご協力ありがとうございます

多くの皆さんから寄付金を頂きました。「ふるさと応援寄付金」については、市の災害被害活動支援のために使われます。

8月23日、日本ボーイスカウト牛久第1団、第2団、第4団から「第30回うしくっば祭り」会場で募った6万904円が「ふるさと応援寄付金」として市に寄付されました(下写真)。団員の野口日菜子さん(写真左から1人目)は、「困っている人たちに使ってもらいたいです」と話していました。



8月24日、社交ダンスいずみの会(右写真)から1万円が「ふるさと応援寄付金」として市に寄付されました。活動時に会員から少しずつ集め、今回二度目の寄付となりました。

いずみの会の活動の様子

このコーナーでは、市民の皆さんから寄せられたイラストや俳句、川柳などを紹介しています。なお、お便りには住所と氏名、電話番号を記入してください。また、匿名希望の方は、その旨記入してください。ペンネームもOKです。

あて先：〒300-1292牛久市中央3-15-1 「広報うしくちょっと休憩」係

Eメール [shimin@city.ushiku.ibaraki.jp](mailto:shimin@city.ushiku.ibaraki.jp)

ちょっと  
**休憩**  
ぶれいく

皆さんの  
お便りから

## 短歌・俳句・川柳コーナー

虫達も月を愛でての演奏会

牛久町 渡辺さん

猛暑に梯子の様な崖観音

さくら台 二国さん

ひさびさに星空仰ぎちちろ鳴く

小坂町 飯塚さん

風鈴のひびく路地うら蝉も鳴き

田宮 岡村さん

夕ぐれに若き想い出蟬しぐれ

刈谷町 小山さん

しゃぼん玉追う子可愛ゆしゆかた袖

岡見町 匿名希望

他愛無き子等のもめごと猫じゃらし

南 幡野さん

首かしげ溝みぞに手を入れ跳びあがり

子猫と子蛇の初出会い

岡見町 根本良子さん

なんとまあここち良いのか嫁の声

笑顔と共に耳に残りて

小坂町 穴戸さん



南・犬塚さん

イラスト、俳句、川柳など、毎月たくさんのお便りありがとうございます。紙面の都合上、全てを掲載できない場合がありますが、今後もたくさんのお便りをお待ちしています。